

報道各位

新潟市文化スポーツ部文化政策課

安吾 風の館 「人の子の親となりて」展 開催中

旧市長公舎「安吾 風の館」では4月12日から、新潟市ゆかりの作家・坂口安吾が一人の親となった姿を紹介する展覧会「人の子の親となりて」を開催しています。

46歳ではじめてもった子のために用意したもの、写真や作品などを展示しており、父としてわずか1年半で急逝した安吾に思いを馳せる内容となっております。

つきましては、展示の取材及び広報活動にご協力をお願いいたします。

記

- 1 会 期 令和5年4月12日（水）から令和5年8月20日（日）まで
- 2 会 場 旧市長公舎「安吾 風の館」
（新潟市中央区西大畑町5927-9）
- 3 開館時間 午前10時～午後4時
- 4 休 館 日 月・火曜日（ただし、祝日または振替休日の場合はその翌日）
- 5 入 館 料 無料
- 6 そ の 他 「坂口安吾デジタルミュージアム」では、坂口家の歴史や安吾の作品紹介まで、様々な情報を公開しています。
【坂口安吾デジタルミュージアム URL】 <https://ango-museum.jp/>

【問い合わせ先】

新潟市文化スポーツ部文化政策課（担当：森）
電話：025-226-2631 FAX：025-226-0066
E-mail：bunka@city.niigata.lg.jp

人の子の親となりて



2023

4

・

1

2

水

〜

8

・

2

0

日

旧市長公舎

安吾 風の館

〒951-8104 新潟市中央区西大畑町 5927 番地 9

■ 観覧 無料

■ 開館時間 10:00 ~ 16:00

主催 公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団
新潟市

TEL & FAX 025-222-3062

人の子の親となりて

2023. 4月 12日 **水** — 8月 20日 **日**

1953年8月、46歳ではじめて子どもをもった安吾は、戸惑いながらも次第に子に対して愛情が深まり、父となった事への感謝を感じるようになる。

名前の由来を記した「命名の書」をしたため、子のために自らの着物の胸の部分を切り取ってお守りを作り、そして寝冷え防止の腹掛けもデザイン画を描いた。父として一生懸命と取り組んでいる姿がみえる。

桐生自宅での様子を写した濱谷浩撮影の写真には、子に向ける少し緊張した、しかし穏やかな安吾の表情が映し出されている。

このたびの展覧会では、子のために安吾が用意したもの、写真や作品を通して一人の親となった姿を紹介し、父としてはわずか1年半で急逝した安吾に思いを馳せて頂きたいと思う。

◇おもな展示作品

- 自筆原稿（複製）「砂をかむ」 神奈川県近代文学館作製
- 書 命名の書
- 遺愛品 お守り、腹掛けのデザイン 他
- 初出誌「人の子の親となりて」『キング』1954年
- 初出誌「砂をかむ」『風報』1955年
- 初出誌「育児」『婦人公論』1955年 新潟市立中央図書館 所蔵
- 濱谷浩撮影 乳母車を押す安吾 他 1954年
- 資料 「書かれなかった安吾風土記」 竹内一郎 『中央公論』1955年
「安吾・川中島決戦録」 檀一雄 『文藝春秋』1955年
『クラクラ日記』 坂口三千代 文藝春秋社 1967年 ほか

【和室展示】 「人の子の親となりて」
坂口綱男撮影 息子の場合

次回展覧会のご案内
安吾と囲碁

関連イベント

「安吾風の館」見学と安吾ゆかりの地めぐり

日時： 4/8、5/13、6/10、7/8、8/12 各土曜 13：30～15：30
集合場所： 安吾風の館 参加費：500円 定員10名
申込・問合せ：安吾の会事務局（新潟・市民映画館シネ・ウインド）
主催：安吾の会 TEL 025-243-5530



バスのご案内 新潟駅万代ロバスターミナル 7番線から、または
観光循環バス乗車「西大畑坂上」バス停下車徒歩3分

- 開館時間 10：00～16：00 ■観覧無料
- 休館日 毎週月・火曜日 祝日または振替休日の場合はその翌開館日

旧市長公舎 **安吾風の館**

〒951-8104 新潟市中央区西大畑町 5927 番地 9 TEL & FAX 025-222-3062